

新たな「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本計画」の策定について

1 基本計画について

- 役割 「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本条例」の理念を具現化する本県農林水産業施策の総合的な運営指針
- 計画期間 平成29年度～平成32年度（現計画：平成25年度～平成28年度）
- 計画策定 基本条例に基づき、「徳島県農林水産審議会」の意見を聴取

2 新たな計画の策定

- 平成28年8月31日に第1回農林水産審議会を開催し、改定に向けた方向性等について意見聴取

～農林水産審議会での主な意見～

○共通

- ・新規就業者の確保と次代を担う経営能力の高い人材の育成
- ・TPP合意を踏まえた国際競争力の強化や輸出促進
- ・東京五輪パラリンピックを見据えたマーケティング戦略
- ・インスタグラムなどのSNSを活用した効果的な情報発信
- ・農作業や調理などの体験を通じた食育・地産地消の推進 など

○農業

- ・ブランド力の強化や増産に向けた国内外への販路開拓
- ・施設園芸の団地化やほ場など基盤整備の推進
- ・畜産農家への飼料用米の安定供給や家畜防疫体制の強化 など

○林業

- ・シカによる食害対策や主伐後の再造林対策への支援
- ・木材利用の推進 など

○水産業

- ・資源管理の徹底
- ・藻場などの生息環境の保全対策 など

3 今後のスケジュール（案）

- 平成28年11月 第2回農林水産審議会（素案）
- 12月 議会経済委員会（素案）
- 12月 意見交換会（南部、東部、西部各圏域）
パブリックコメント
- 平成29年 1月 第3回農林水産審議会（最終案）
- 2月 2月議会経済委員会（最終案）
- 3月 新計画策定